

東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の準備及び運営の推進 に関する政府の取組の状況に関する報告案（概要）

- ・本報告は、オリパラ特措法に基づき、平成 29 年度以降毎年度実施（今回 5 回目）
- ・令和 2 年度は、以下の施策・取組を推進

○重点分野における取組の推進

➤ セキュリティ

- ・政府における対策の中心となるセキュリティ調整センターの設置

➤ 感染症対策

- ・コロナ対策調整会議を開催し、出入国管理、検査・医療体制、会場運営等を総合的に検討、調整
- ・大会の追加経費（コロナ感染症対策等）の負担合意
- ・I O C、I P C、東京都、大会組織委員会及び国による五者協議における海外観客の受入れ断念

➤ 交通対策

- ・オリパラ特措法の改正による令和 3 年の祝日移動

➤ 暑さ対策

- ・試行結果を踏まえ、大会本番に向けた対策の強化
- ・持続可能性大会前報告書を策定・公表

➤ 復興オリンピック・パラリンピック

- ・復興ありがとうホストタウン：28 件（30 自治体）→32 件（32 自治体）
- ・福島県の J ヴィレッジから聖火リレーがスタート

➤ ホストタウン

- ・ホストタウン：423 件（492 自治体、相手国・地域数 169）
→453 件（525 自治体、相手国・地域数 184）
- ・共生社会ホストタウン：74 件→101 件
（うち先導的共生社会ホストタウン：13 件→15 件）

- ・ホストタウンサミット等のオンライン開催

- ・「ホストタウン等における選手等受入れマニュアル作成の手引き」の公表

➤ 文化

- ・b e y o n d 2 0 2 0 プログラムにより約 18,000 件を認証
- ・文化観光推進法（大会を契機とした地域における文化観光の推進）の成立

➤ ユニバーサルデザイン

- ・バリアフリー法の改正（「心のバリアフリー」に係る施策を推進）